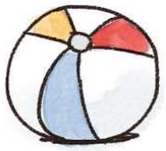
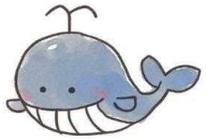

小学校中学年《3・4年生》のみなさんへ

夏休みおすすめ本リスト　　登別市立図書館 ［2018年版］

	書名　作者名　しゅっぱんしゃ	ないよう
絵本	**「ああ神さま、わたしノスリだったらよかった」** ポーリー・グリーンバーグ　文 アリキ　絵 日向 佑子　訳 BL出版	太陽がてりつけるすごーくあつい日にも、小さな女の子は、家族といっしょに一日中わたをつむ仕事をしていました。流れるあせに顔を上げて空を見上げれば、自由に飛んでいるノスリが目に入りました。家族のため、働かなくてはいけない子どもたちのお話です。
絵本	**「いろのかけらのしま」** イ ミョンエ　作・絵 生田 美保　訳 ポプラ社	海の真ん中にうかんでいるその島は、色とりどりの物であふれていて、その島に住んでいる動物たちにも、さまざまなえいきょうをあたえています。 それは、一体何で出来ている島なのか・・・。 海のかんきょう問題をえがいた絵本です。
絵本	**「せいめいのれきし 改訂版」** バージニア・リー・バートン　文と絵 いしい ももこ　訳 まなべ まこと　監修 岩波書店	地球上に生命がたんじょうしてから、現在にいたるまでのお話です。 いろいろな生命がくらす長くそうだいな物語は、まるで大きなげきのように、くり広げられます。 最新の知しきを元に書き直した改訂版です。
図書	**「逆転!ドッジボール」** 三輪 裕子　作 石山 さやか　絵 あかね書房	しゅくてきと同じクラスになってしまった陽太は、２人のいばったたいどがイヤになり、楽しみだった休み時間のドッヂボールもやめてしまいます。そのことがキッカケで、武士（ぶし）ちゃんという友だちができて…。
図書	**「靴屋のタスケさん」** 角野 栄子　作 森 環絵　絵 偕成社	わかいくつ屋のタスケさんが、表通りに新しくひっこしてきました。小学校１年生のわたしは、毎日仕事を見に通っている内に、タスケさんと仲良くなっていきました。 ある日タスケさんは、兵隊さんとして戦争へ行くことになり…。

	書名　作者名　しゅっぱんしゃ	ないよう
図書	**「南極のスコット大佐とシャクルトン」** 佐々木 マキ　作 福音館書店	むかし、未知の南方大陸とよばれた南極は、そのそんざいを想ぞうすることしかできませんでした。大陸のきびしいかんきょうの中、ちょうせんし続けたぼうけん家たちのドラマを、多数の写真や地図を交えながら、えがいています。
図書	**「かわいいゴキブリのおんなの子 メイベルのぼうけん」** ケイティ・スペック　作 おびか　ゆうこ　訳 大野　八生　画 福音館書店	すてきなおうちのれいぞうこの下でくらす、かわいいゴキブリの女の子メイベルは、三つのおきてをかたく守りながら、おとなしくくらしています。 でも食いしんぼうのメイベルは、いつもキッチンに出ていってしまうから、大さわぎ！
図書	**「これから戦場に向かいます」** 山本　美香　写真と文 ポプラ社	目をおおいたくなるような戦場での出来事も、つたえることで、いつか何かがかわるかもしれない…。 2012年にシリアでなくなったジャーナリスト山本美香さんのメッセージを、写真とともにしょうかいしています。
図書	**「わたし、がんばったよ。」** 岩貞　るみこ　文 松本　ぷりっつ　絵 講談社	4才で白血病（はっけつびょう）にかかり、5才の時に、しゅじゅつをうけた美咲ちゃん。 にがい薬も、いたいちゅうしゃもがんばってたえながら、病気をのりこえた女の子のお話です。本人がえがいた絵本ものっています。
図書	**「あしながおじさん」** ポプラ世界名作童話18 J.ウェブスター　作 石井　睦美　文 あだち　なみ　絵 ポプラ社	親を知らずにそだったジュディーは、見知らぬ「あしながおじさん」に大学へ進学させてもらうことになり、毎日のうれしいこと、楽しいことを手紙につづり始めました。 世界中で読みつがれた名作です。